

## ▼クリアクター静注用 [注]

【重要度】 【一般製剤名】 モンテプラーゼ (遺伝子組換え) monteplase (genetical recombination) 【分類】 血栓溶解剤 [t-PA 製剤]

【単位】 ▼40 万単位・▼80 万単位・▼160 万単位/V

【常用量】 ●急性心筋梗塞における冠動脈血栓の溶解 [発症後 6 時間以内] : 27500 国際単位/kg を静注

●不安定な血行動態を伴う急性肺塞栓症における肺動脈血栓の溶解 : 13750~27500 国際単位/kg を静注

■慎重投与に該当する患者など, 出血の危険性が高い患者には低用量 (13,750IU/kg) の投与を考慮

【用法】 生食で 8 万国際単位/mL となるように溶解し, 80 万単位/分 [10mL/min] で注入する

【透析患者への投与方法】 減量の必要はないと思われる (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 減量の必要はないと思われる (5)

【特徴】 ヒト組織プラスミノゲン活性化因子 (t-PA) の一部のアミノ酸を置換した製剤。急性心筋梗塞, 急性肺塞栓症における血栓の溶解に適用。

【主な副作用・毒性】 重篤な出血, 心破裂, 心タンポナーゼ, VF, VT, 不整脈, ショック, 血圧低下, 肝障害, 悪寒など

【F】

【tmax】

【代謝】 肝臓で代謝され低分子量となり, 主に尿中から排泄されると推測 (1)

【排泄】 尿中に未変化体は排泄されない (1)

【t1/2】  $\alpha$ 相 24min,  $\beta$ 相 7.8hr (1)

【蛋白結合率】 資料なし (1)

【Vd】 0.2L/kg (1)

【MW】 約 68,000

【透析性】 分子量が大きく透析されないと思われる (5)

【薬物動態】 2 相性に消失 (1)

【相互作用】 出血関連の相互作用に注意 (1)

【更新日】 20160109

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。